

内閣参質第九号

昭和三十二年四月十六日

内閣総理大臣 岸 信 介

参議院議長 松野鶴平殿

参議院議員鈴木一君提出八丈島中ノ郷に於ける強制土地買収に關する質問に對し、別紙答弁書を送付する。

参議院議員鈴木一君提出の八丈島中ノ郷における強制土地買収に関する質問に対する答弁書

一、質問一から五まで及び八、九、一一並びに一二について

御承知のとおり國の開拓事業は、自作農を創設し、または經營を安定させるため、開発して農地とすることが適當な土地及びこれらとあわせて開発すべき農地等を農地法の規定により買収して行うものであつて、國土資源の利用に関する総合的見地から行うべきものであります。従つて、一般的に、切替畑が山林として使用されている場合に農地として使用されている部分をもあわせて、これらを開発するために買収することは違法ではあります。

御質問の八丈島中ノ郷における未犁地買収に係る土地は、殆どが切替畑として用いられる土地であり、そのうち現況が山林であるものが大部分であつて、わずかに農地の部分も点在しておりますが、同地域の農業經營は著しく粗放であつて、しかも、その住民はこの在来の農法を固執しており、いまだに数十年前と変らぬ形態の農業が支配的な状態であります。本件の買収は、これら切替畑として利用されてゐる土地を開拓してこれを優良な農地にすると共に、これに開拓道路を設ける等農民の利便を図り、適確な營農指導と相まつて、同地域に、より高度の農業を導入しようとするものであります。その必要性は、同地域の自給度の向上という見地からも、決して本土における場合に劣るものではなく、むしろより緊急なものと考えます。

ところで、御質問によれば、本件買収に反対する三五名は、いづれも零細農家で、これらの土地を失

えばかりぢやう當農の手段を欠き、生計の途に窮することとなるものであつて、また、これらの土地は自然的条件の上からも開拓に適しないかの如くであります。が、これらの土地は法令の規定する買収基準に合致した開拓適地として、また既存農家の經營を害することはないものとして東京都知事が本件買収を行つたものと思料します。しかしながら、もしその点についての判断に誤りがあり、法令の規定に違背し、既存農家の經營を崩壊に導くようなことがあれば、農地法の精神からも誠に遺憾に存じますので、御指摘のとおり、本件買収に反対する三五名から農林大臣に対しても訴願が提起されておりますから、その裁決に際して慎重に審査いたしたいと考えます。なお、本件の開拓地については、御質問の五で御指摘の一五戸の入植のほか、相当数の地元農民による増反を予定いたしており、同地域の零細な農民の耕地の拡張と農業經營の安定に資するところも大きいと考えられ、被買収者も、自作農として農業に精進する見込があれば、本件土地において増反することにより、その農業經營の安定と生計の維持に役立ちうるものと考えております。

二、質問六について

御質問の東京都開拓審議会の決定の経過については、昭和二十九年二月東京都知事は同審議会に本件買収の適否について諮詢し、同審議会は現況調査の上同年七月開拓適地として買収を適當とする旨答申したのであります。その後、所有者の意見書も提出され、都知事から再び開拓審議会に諮詢したので、同審議会は、昭和三十年一月二十五日から一月二二日まで、昭和三十一年四月三日から同月六日までの二

回にわたり現況調査を行はほか、数次にわたつて土地部会を開催し、意見の調整に努めたのであります
が、結局昭和三十一年九月二十六日の開拓審議会において、先の買収決定を適當として可決答申し、あ
わせて「中ノ郷地区開拓計画の遂行には融資、営農技術の指導その他の援助は不可欠の要件と思料され
るので、これらの点につき充分配慮し、円滑な遂行を期せられたい。」といふ意見具申書が提出された次
第であります。

三、質問一〇について

御質問の買収土地その他の物件の価額の評価は、農地法第五十一条、農地法施行令第六条の規定によ
り算出したものであります、なお、その結果は別紙のとおりであります。

四、質問七について

御質問の黄八丈の保存については、現在重要無形文化財の指定はされておりませんが、昭和二十七年
三月文化財保護委員会において文化財保護法の規定により助成措置を講ずべきものとして選定し、黄八
丈の技術記録が作成されており、その後の改正によつて選定制度は選択制度に改められ、黄八丈は、昭
和三十二年三月三十日選択され、その技術の保存・保護については慎重に検討中であります。

従つて、開拓にあたつても、これを考慮すべきことはいうまでもないことであり、本件未懲地買収に
ついてもこの点を調査審議した結果、八丈島の黄八丈の技術保全上重大な支障をきたすものではないと
して本件土地を買収したものと思料しますが、本件についても訴願が提起されてありますので、その裁

決にあたつて更にじゅうぶん検討いたしました」と考えます。

各人別買収物件及び支払対価

番号	氏	名	地目	面積	買取額	土地積	対価	価額	樹種	種類	対価	価額	価額	支払額	備考
一	大沢	一大沢	山林	10.00	100,000	10.00	100,000	円	杉(幼令)	(幼令)	100,000	円	100,000	円	
二	大沢	大沢宗次	"	10.00	100,000	10.00	100,000	円	杉(幼令)	(幼令)	100,000	円	100,000	円	
三	佐々木	佐々木千代子	"	10.00	100,000	10.00	100,000	円	檜(幼令)	(幼令)	100,000	円	100,000	円	
四	菊池	菊池昭市	"	10.00	100,000	10.00	100,000	円	雜	雜	100,000	円	100,000	円	
五	山下	山下勝	"	10.00	100,000	10.00	100,000	円	杉(幼令)	(幼令)	100,000	円	100,000	円	
									雜	雜					

六	佐々木喜平	山林	元〇〇	二八三九四 円	杉(幼令)	一
七	佐々木惣作	"	三〇〇	二〇二五〇・〇三	雜	四
八	佐々木東一郎	"	六七〇	六五九〇・六五	"	九
九	米良六左衛門	山林	五〇〇	八三五九〇・六五	"	一〇
一〇	菊池慎一郎	山林	三〇〇	一〇・九一四	一	一
		烟	一〇〇	一〇・九一四	一	一
		宅地	一〇〇	一〇・九一四	一	一
一一	広江義秀	山林	四〇〇	一〇・九一四	一	一
一二	沖山宰一	"	九〇〇	一〇・九一四	一	一
一三	沖山政二	"	三〇六〇〇	一〇・九一四	一	一
一四	金田善右エ門	"	九〇〇	一〇・九一四	一	一
一五	大沢文太郎	"	六五五三一	一〇・九一四	一	一
		大沢文太郎	四九九六	一〇・九一四	一	一

一六	大沢三之助	"	九〇〇〇	三、六六・四二	（楡（幼令） 杉（幼令））	七三三・八四
一七	岡野与之助	"	四〇〇〇	三、七九・四四	雜	四、五六・九六
一八	岡野与作	"	四・六〇〇	三、五五・六六	"	二、三三・六六
一九	大沢元四郎	"	五・六〇〇	三、三三・七七	（杉（幼令） 杉（幼令））	八、五五・一
二〇	斎藤保一	"	三・〇〇〇	三、〇七九・三三	雜	三、九三・七七
二一	山下めゆ	"	三・〇〇〇	金、杏、三・七	（杉（幼令） 杉（幼令））	三、四六・六六
二二	山下民平	"	六・七〇〇	四、六三・六六	雜	一、〇三九・三
二三	大沢佐太郎	"	三・七〇〇	三、五五・一五	（杉（幼令） 杉（幼令））	一、六六・三〇
二四	佐々木晴吉	（烟 八五〇〇）	三・九〇〇	三、五五・九三	雜	一、五五・〇八
二五	福田富一郎	山林	一六〇〇〇	一、四〇・九九・一〇	（杉（幼令） 杉（幼令））	一、四〇・九九・一〇

二六	大沢末吉	山林	八・八〇〇	丸三五七一	杉(幼令)	一〇,〇〇三
二七	菊池家達	"	五・八〇〇	三五三七一	杉 雜	一五、九八九
二八	菊池作右エ門	"	六・一〇〇	六〇九三	雜(杉)	五、六六九
二九	沖山栄松	"	六・三〇〇	六六八三	雜(杉)	一九、四六六
三〇	菊池木三	"	一・七六〇〇	一七〇九	杉	三五七五七
三一	大沢弥三	"	一・五〇〇〦	一五〇九	雜(杉)	一五七九八
三二	大沢五郎	"	三・四〇〇	三七五九	雜(杉(幼令))	一、二七九一
三三	奥山はん	"	四・三〇〇	四一八五五	ケヤキ	三五九五五
三四	菊池雄二	"	六・〇〦〦	六一六一六	"	七二一五五
三五	菊池正一郎	"	一・七〇〇	一七〇九	"	七〇一四七

三六	松代秀次	"	六四〇	五五〇・六	六五九・六	KI010
三七	大沢辰三郎	"	四五〇	三八五・四	四七三・一〇	KI070
三八	沖山惣一郎	"	五〇〇	五二七・四	七九九・一	KI130
三九	菊池道平	"	六〇〇	五四二七九・三	三七三・一〇	KI011
四〇	大沢益次	"	一・一〇〇	九四二五九・六	一、九九七	KI040
四一	佐々木亮輔	烟	一六〇	七〇〇・一〇	一〇九三四	KI011
四二	沖山篤司	山林	二六〇	三七三・一	一KIMIK	KI011
四三	石田和夫	烟 宅地	一九四〇	一五五・五	三〇〇・九	KI010
四四	村口恒三郎		五〇〇	一反三五・六	三〇〇・六	KI010
四五	堀尾敏治	山林	九二〇	一〇九三・四	一六一・四	KI011
四六	山下弥之吉	烟 " " " " " " "	五三〇	一三三・六	一三三・四	KI011
四七	岡野米司		五七〇	五九〇・九	一三三・八	KI011
四八	洞口勝正	山林	六六〇	四一七・六	一三三・九	KI011
	"	"	五七八・九	三六三・九	三六三・九	KI011

四九	豊 島 春 作	山 林	三、四七・九
五〇	森 正 道	"	反 九〇〇
五一	小 坂 裕 太 夫	烟 宅 地	一六三・五 五八九・五
五二	佐 タ木倫太郎	山 林	一〇一・五 五四〇
五三	菊 池	武	一〇一・五 五三〇
五四	金 田 音 作	"	一〇一・五 五三〇
五五	大 沢 留 次	"	一〇一・五 五三〇
五六	佐 タ木市平	"	一〇一・五 五三〇
五七	菊 池喜代三郎	"	一〇一・五 五三〇
五八	沖 山 勘 太	"	一〇一・五 五三〇
五九	佐 タ木周吉	"	一〇一・五 五三〇
六〇	菊 池 豊 藏	"	一〇一・五 五三〇
六一	広 江 露 子	"	一〇一・五 五三〇
六二	小 坂 勇 子	"	一〇一・五 五三〇

六三	松代	襄	"	二八〇〇	一九五·六	"	三九六·三	七四
六四	岡野定市	"	"	三三〇〇	一三·七九·四	"	一〇·六〇〇	五五
六五	大沢象一	"	"	四八〇〇	四七五·七	"	一六·七〇·六	六五
六六	菊池武治	"	"	五六〇〇	五一·〇六·六	"	五一·一〇·七	五五
六七	菊池金八	"	"	四六〇〇	四五九·六	"	四五九·〇六	四七
六八	菊池信二	烟	"	四〇〇〇	二一·九〇·五	"	〇九〇〇〇·七六	一五
六九	山下松市	山林	"	一六·五〇〇	一六·五〇·六	"	一五·九〇〇	一五
七〇	大橋弥寿雄	"	"	八〇〇〇	八〇·五〇·四	杉(幼令)	三·九七·二〇	一六·四六
七一	沖山富一	烟	"	四〇〇〇	四〇·五〇·〇	雜	一五·九〇〇	一五·三七
七二	秋田計	山林	"	三·一〇〇	三·一〇·九	"	〇·九〇〇	一五·九九
七三	奥山浜一	烟	杉(幼令)	五·一〇〇	五·一〇·七六·九	"	〇·九·五〇	一五·五四
七四	大沢真平	山林	"	〇·九〇〇	六·〇〇〇·八	"	〇·〇〇·三九	一五·八〇·九

九〇八七八九
円三一九〇五
円三一九〇五
円

七五 豊島永充 山林

七六 金打光平 番

一九〇〇
反

一九〇〇

二三六〇・〇〇

七七 菊池要一郎

山林

一九〇〇
反

一九〇〇

一九〇〇

一九〇〇

一九〇〇

七八 大沢要平

山林

一九〇〇
反

一九〇〇

一九〇〇

一九〇〇

一九〇〇

七九 小宮山俊一郎

" " "

一九〇〇
反

一九〇〇

一九〇〇

一九〇〇

一九〇〇

八〇 矢田与三郎

" " "

一九〇〇
反

一九〇〇

一九〇〇

一九〇〇

一九〇〇

八一 山下末平

" " "

一九〇〇
反

一九〇〇

一九〇〇

一九〇〇

一九〇〇

八二 金田節司

" "

一九〇〇
反

一九〇〇

一九〇〇

一九〇〇

一九〇〇

杉(幼令)
雜三一九〇六九
円三一九〇六九
円